

- 第5回 二本鎖DNAの変性と再会合
第6回 遺伝子の発現とタンパク質
第7回 遺伝子とタンパク質（および、mRNAの発見）
第8回 転写・翻訳
第9回 複製・突然変異
第10回 遺伝子のクローニングと制限酵素
第11回 分子生物学実験 1
第12回 ベクター
第13回 PCR
第14回 分子生物学実験 2
第15回 フィードバック

【履修要件】

特になし

【成績評価の方法・観点】

授業への参加状況、担当箇所の内容紹介、および、実験結果のレポートを 6:3:1 で評価する。5 回以上授業を欠席した場合は、不合格とする。成績評価は素点（100点満点）で行う。

【教科書】

プリントを配布し、それをテキストとして使用する。

【参考書等】

（参考書）
授業中に紹介する

【授業外学修（予習・復習）等】

高校での「生物基礎」、「生物」の履修は前提としない。事前に自分の担当部分のプリントを読み、内容や、わからないところを把握しておく。担当部分にわからないところがあってもかまわないが、わからないところは事前に把握しておくこと。自分の担当以外の部分についても、事前に目を通して内容を把握しておくことが望ましい。

【その他（オフィスアワー等）】

実験が含まれているため、受講生は学生教育研究災害傷害保険に加入してください。

【主要授業科目（学部・学科名）】